



平成31年 1月10日
午前10時発表

広報資料

問い合わせ先

留萌海上保安部

次長（交通担当） 吉元 秀州

電話 0164-42-0656

平成30年の留萌海上保安部管内における 船舶海難等の発生状況について(速報値)

平成30年における留萌海上保安部管内で発生した船舶海難隻数及び人身事故者数は以下のとおりです。

なお、船舶海難に伴う死亡・行方不明者は昨年に続きゼロ、人身事故に伴う死亡・行方不明者は4名でした。

- 1 船舶海難の発生状況（別紙1参照）
 - (1) 平成30年の船舶海難隻数は3隻
 - (2) 海難による死亡・行方不明者数は0人
- 2 人身事故の発生状況（別紙2参照）
 - (1) 平成30年の人身事故者数は5人
 - (2) 人身事故による死亡・行方不明者数は4人

1 船舶海難の発生状況（カッコ内は平成29年との比較）

(1) 船種別船舶海難隻数

船舶海難隻数は3隻で、平成29年と同数でした。

船種別では、漁船が2隻（増減0人）と最も多く、次いでその他1隻（1隻増）となっています。

(2) 船舶海難による死亡・行方不明者数

海難による死亡・行方不明者数は0人（増減0人）で、3年連続で死亡・行方不明者数ゼロとなっています。

2 人身事故の発生状況（カッコ内は平成29年との比較）

(1) 人身事故数

人身事故総数は5人（8人）で、平成29年に比べ3人減少しています。

(2) 人身事故による死亡・行方不明者数

人身事故による死亡・行方不明者数は4人（3人）で、平成29年に比べ1人増加しています。

(3) 事故種別

イ マリンレジャーに伴う海浜事故

海水浴、釣り、サーフィン等のマリンレジャーに伴う海浜事故者数は1人（1人減）で、このうち死亡・行方不明者数は1人（1人増）となっています。

事故種別では、釣り中の海中転落者が1人となっています。

ロ マリンレジャー以外の海浜事故

自殺や潜水作業中の事故といったマリンレジャー以外の海浜事故者数は3人（増減0人）で、このうち死亡・行方不明者数は3人（1人増）となっています。

事故種別では、海中転落3人（2人増）となっています。

ハ 船舶海難によらない乗船者の人身事故

海難によらない乗船者の人身事故者数は1人（2人減）で、死亡・行方不明者数は0人（1人減）となっています。

なお、海浜による人身事故は、いずれも単独行動であり、複数であれば事故を防ぐことができた可能性が大きいと考えられます。

留萌保安部では、増毛港での釣り人による海中転落が2年連続発生したことから、増毛港港湾管理者（増毛町）に対して安全指導を行いました。

また、留萌港では11月、12月に車両による海中転落が連続して発生し、2名の方が死亡しているため、留萌港港湾管理者（留萌市）に対して転落防止対策の指導を行ったほか、同管理者、留萌警察署、当部の3機関合同で留萌港へ訪れる釣り人に対して救命胴衣の着用や複数で行動するなどの直接指導を行いました。

今後も、引き続き漁業関係者、港湾関係者等に対する海難防止講習会やプレジャーボート等に対して訪船の機会等を捉え気象・海象の事前把握、見張りの励行、救命胴衣着用の徹底など、積極的な啓発活動を行うこととします。

【参考】（用語解説）

・「船舶海難」について

船舶が海上において「衝突」、「火災」、「転覆」等の事態が生じた場合に該当します。

・「海浜事故」について

マリンレジャーに伴う海浜事故とは「海水浴」、「釣り」、「サーフィン」等の海洋における余暇活動に伴って発生した事故であり、マリンレジャー以外の海浜事故とは余暇活動以外の海浜において発生した事故で「自殺」や「岸壁からの海中転落」等が該当します。

・「船舶海難によらない乗船者の人身事故」について

船舶海難以外の事由により発生した人身事故で、漁船での操業中における乗組員の「負傷」や船内での「病気」等が該当します。

船舶海難の発生状況

1 船舶海難隻数

過去5年間の留萌管内の船舶海難隻数は以下のとおり。

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
船舶海難隻数	8	5	6	3	3

2 用途別船舶海難隻数

過去5年間の用途別船舶海難隻数は以下のとおり。

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
プレジャーボート ^(注1)	1	2	0	1	0
旅客船	0	0	0	0	0
漁船	4	1	4	2	2
作業船	0	0	0	0	0
遊漁船	3	1	1	0	0
貨物船	0	1	1	0	0
タンカー	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	1

(注1) プレジャーボート:スポーツ又はレクリエーションに用いられるモーターボート、ヨット等の船舶

3 海難種別船舶海難隻数

過去5年間の海難種別船舶海難隻数は以下のとおり。

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
機関故障	3	1	1	1	1
衝突	2	0	1	0	0
乗揚	0	0	0	0	1
浸水	0	1	1	0	0
転覆	1	0	1	0	0
舵障害	0	0	0	0	0
安全障害 ^(注1)	0	0	0	0	0
行方不明	0	0	0	0	0
運航障害 ^(注2)	1	1	0	1	0
推進器障害	0	1	2	1	1
火災	0	0	0	0	0
その他	1	1	0	0	0

(注1) 安全障害:転覆に至らない船体傾斜、走錨及び荒天避航をいう。

(注2) 運航障害:バッテリー過放電、燃料欠乏、ろ・かい喪失及び無人漂流をいう。

4 死亡・行方不明者数

過去5年間における船舶海難による死亡・行方不明者数及び隻数は以下のとおり。

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
死亡・行方不明者数	1	1	0	0	0
隻数	1	1	0	0	0

人身事故の発生状況

1 人身事故総数

過去5年間の留萌管内の人身事故総数は以下のとおり。

(※*)については、死亡・行方不明者数 以下同じ)

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
マリレジャーに伴う海浜事故	2(1)	3(1)	2(0)	2(0)	1(1)
マリレジャー以外の海浜事故	3(3)	8(8)	1(1)	3(2)	3(3)
船舶海難によらない乗船者の人身事故	1(1)	5(1)	3(0)	3(1)	1(0)
合計	6(5)	16(10)	6(1)	8(3)	5(4)

2 マリレジャーに伴う海浜事故数

過去5年間のマリレジャーに伴う海浜事故数は以下のとおり。

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
遊泳中	0	0	0	0	0
釣り中	0	3(1)	1(0)	2(0)	1(1)
磯遊び中	0	0	0	0	0
スキューバダイビング中	1(1)	0	0	0	0
サーフィン中	1(0)	0	0	0	0
水上オートバイ中	0	0	1(0)	0	0
合計	2(1)	3(1)	2(0)	2(0)	1(1)

3 マリレジャー以外の海浜事故数

過去5年間のマリレジャー以外の海浜事故数は以下のとおり。

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
自殺	3(3)	4(4)	1(1)	1(1)	0(0)
海中転落	0	4(4)	0	1(1)	3(3)
その他	0	0	0	1(0)	0(0)
合計	3(3)	8(8)	1(1)	3(2)	3(3)

4 船舶海難によらない乗船者の人身事故数

過去5年間の船舶海難によらない乗船者の人身事故数は以下のとおり。

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
負傷	1(1)	3(0)	1(0)	1(0)	1(0)
海中転落	0	1(1)	2(0)	1(1)	0(0)
病気	0	1(0)	0	1(0)	0(0)
その他	0	0	0	0	0
合計	1(1)	5(1)	3(0)	3(1)	1(0)